

2021年度



吉小だより

壺分小学校
〒630-0222
生駒市壺分町 356-1
TEL : 0743-76-8615

☆ アイマスク体験

6月25日(金)に、5年生がアイマスク体験をしました。福祉センターの方に来ていただいて、目の不自由な方を誘導する場合の注意点を聞き、体育館の中で誘導体験を行いました。

アイマスクをしてコーンで作った曲がり角やマットの段差を歩いてみると、誘導者の心配りや声かけの大切さがわかりました。

これからは、街の中でのバリアフリーに気づき、点字ブロックの上で立ち止まらない、物を置かないなど、児童ができることから始めてほしいです。



☆ 全校朝礼

6月30日(水)に、Meetで全校朝礼を行いました。今回は、教頭先生から壺分小学校40周年のお話がありました。そして、40周年の記念に、全校のみんなで作ってみたいことを募集しました。どのような案が出てくるか楽しみです。

京田先生からは、1学期の生活についてのお話がありました。あいさつや廊下歩行がきちんとできているか、振り返る機会になりました。

最後に、校歌を全校で声に出して歌いました。今までは、心の中で歌っていたので、久しぶりに校舎に児童の声が響き渡りました。コロナを気にせず過ごせる日々が、早く戻ってきて欲しいと願うばかりです。



☆ 租税教室

7月1日(木)に、市役所から租税教室の講師に来ていただきました。1億円(レプリカ)入りのトランクを見て触ることで、札束の量の多さ、重さに児童は感心していました。

また、一人1枚マップをもらい、公共施設を建てるならどこにするかを考えました。自分なりに住みよい街を考えたのですが、その後で、病院は駅の近く、学校は車通りの少ないところなど、利便性や安全性などを考えて建てられていることを教えていただきました。

最後に、一つの公共施設を建てるのに、どのくらいの費用がかかるかを聞き、驚いていました。税金の大切さを、身にしみて感じてくれたことと思います。



☆ 平和学習

同じく7月1日(木)の午後に、戦争語り部の綾部さんに来ていただいて、戦時中のお話を聞きました。綾部さんは第二次世界大戦中、中国におられ、そのころの中国の様子や戦争が終わって日本に引き揚げるときのこと、日本に戻ってきたからの話を聞かせていただきました。

綾部さんは繰り返し、周りの人を大切にする事の大事さと、子どもたちはみな宝だということ話をされ、児童の心に強く残ったようです。

世界中に残る戦の火種がなくなる日が、早く来ることを願います。

☆ 下校時の見守り

個人懇談の短縮期間中、やまびこネットワークの方が中心になって、下校の見守りをしてくださいました。いつも子どもたちのことを気にかけてくださり、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。